

【別紙様式3】平成27年度 企業局 業務執行計画

<p>＜基本情報＞</p>										
施策名	工業用水の安定的な供給						<input type="checkbox"/> 内部等管理業務	施策コード	10 - 03	
計画等の位置付け	総合計画	○	未来づくり戦略	—	前年度に二次政策評価意見を付与	—	所管部等名	企業局		
	地域重点プロジェクト	—	特定分野別計画	○			作成責任者名	企業局長 田邊 隆久		
							照会先グループ・内線	総務課総務企画グループ 内線 (32-728)		
								関係課名	工業用水道課	

＜計画：Plan＞ 業務目標の設定

1 業務目標及び今年度の取組	(1)業務目標 [当該施策分野において目指すべき具体的な姿]	(2)今年度の取組 [予算や組織改編等への反映状況]
	<p>道営工業用水道事業は、産業立地条件の整備の一環として豊富低廉な工業用水の安定的な供給を行い、本道経済の発展に資することを経営の基本としている。</p> <p>平成27年3月に策定した「北海道工業用水道事業経営健全化計画」(H27～H31)においては、黒字の継続、未処理欠損金の低減、石狩工水の収支改善等を基本方針に据え、更なる経営基盤の強化を図るため、石狩湾新港地域を重点とした需要の拡大、支出抑制策、減資制度の活用を視野に入れた未処理欠損金の低減などに取り組み、計画期間中全ての年度で純利益を計上すること、未処理欠損金を可能な限り低減することを目標としている。</p> <p>収支計画に基づく平成27年度の主な数値目標は、契約水量256,385m<sup>3</sup>/日、当期純利益91百万円、未処理欠損金13,756百万円であり、これらの達成に向けて、更なる経費の削減を図るとともに、工水需要の拡大を図るため石狩湾新港地域を重点としたPR活動に継続して取り組む。</p>	<p>＜主な取組＞</p> <p>①道営工業用水道事業は、室蘭地区工業用水道事業、苫小牧地区工業用水道事業、石狩湾新港地域工業用水道の3事業により、計327,000m<sup>3</sup>/日の給水能力をもって営業している（平成27年4月1日現在契約水量 251,808m<sup>3</sup>/日）。</p> <p>②経費削減の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>企業債利息の低減（内部留保資金の活用による企業債借入額の抑制、企業債元金据置期間の短縮、弾力的な借入先・借入条件の選択等を検討）</li> <li>苫小牧、石狩の管理運営包括委託の継続（H22～29（4年契約×2回））</li> <li>室蘭ダム管理業務等委託の長期継続契約（H27～30（4年契約））</li> </ul> <p>③新規需要開拓の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>石狩湾新港地域の工業用水配水管路沿線企業等を対象に新規受水等を要請</li> <li>企業誘致イベントへの参加による工水PR</li> <li>専門紙（日本経済新聞等）に工水PR・主催イベント周知等の広告を掲載</li> <li>経済団体、商工会議所における部会等を通じた会員企業への工水PR</li> <li>工業用水を原料としたペットボトル飲料の作成・配付による工水PR</li> <li>室蘭工水「幌別ダム」の『ダムカード』配布による道営工水事業の理解の促進</li> </ul>
2 前年度意見への対応	(1)前年度意見の内容	(2)改善意見への対応 [前年度評価「5改善意見」への対応状況]
	<p>（具体の意見内容）</p> <p><input type="checkbox"/> 総計</p> <p><input type="checkbox"/> 公約</p> <p><input type="checkbox"/> 行財政改革</p> <p><input type="checkbox"/> 進捗状況</p> <p><input type="checkbox"/> 前年度二次意見</p> <p><input type="checkbox"/> 指標設定</p> <p><input type="checkbox"/> 重点課題</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>	<p>（具体の主な取組）</p>

3 成果指標の設定	(1)定量的指標の設定 [「1(1)業務目標」の達成状況を把握できるデータによる成果] ※「H27目標値」欄の（ ）表示は、経過年としての参考値									
	定量的指標名	単位	H27目標値	中長期目標値	目標年次	基準値	年次	新規/変更の別	同じ指標を掲げる関連計画	関連する主な取組
	1) 契約水量	m <sup>3</sup> /日	256,385	257,669	H31	251,076	H25		北海道工業用水道事業経営健全化計画	①、③
	2) 当期純利益	百万円	91	216	H31	109	H25	新規	北海道工業用水道事業経営健全化計画	②、③
	3) 未処理欠損金	百万円	13,756	8,108	H31	17,965	H25	新規	北海道工業用水道事業経営健全化計画	②、③
	4)									
	5)									
	6)									
	7)									
	8)									
9)										
10)										
(2)定性的指標の設定 [数値指標ではカバーできない定性的な成果]										
定性的指標の内容					客観的な分析の考え方					関連する主な取組
1) 工業用水の安定的な供給に向けた取組の推進状況					工業用水道事業全体での経常収支比率及び経費削減の取組状況等を具体的に示す。					①、②、③
2)										
3)										